



調教スパンキング!

〜お叱り下さい!御主人様〜

ゆーきい



…二度と
このような粗相は
致しません…!



お許し
ください…
…ああつ…



この娘は…
いつまでたっても
役に立たないね!

申し訳
ありません
奥様…ツ







風さま
お優しいなっ…
素敵で何事にも
お真面目で…
懂れちゃう



きゃあああああっ!!

失礼しま…

くっ



ための
私は使用人!



風さまを
すきになる
資格なんてない…
わかってる…



珈琲お持ち
しました

どうぞ入って



ああああ
申し訳
ありません
風さま…！



風さまがせっかく
お茶に誘って
くださったのに…
私はどうして…！

そろそんな意地悪を
仰らないで下さい…！



この調子で母の
お気に入りのカップを
割ってしまったの？



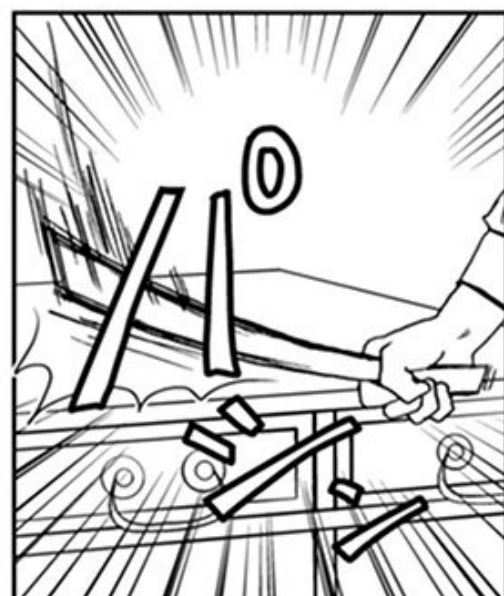
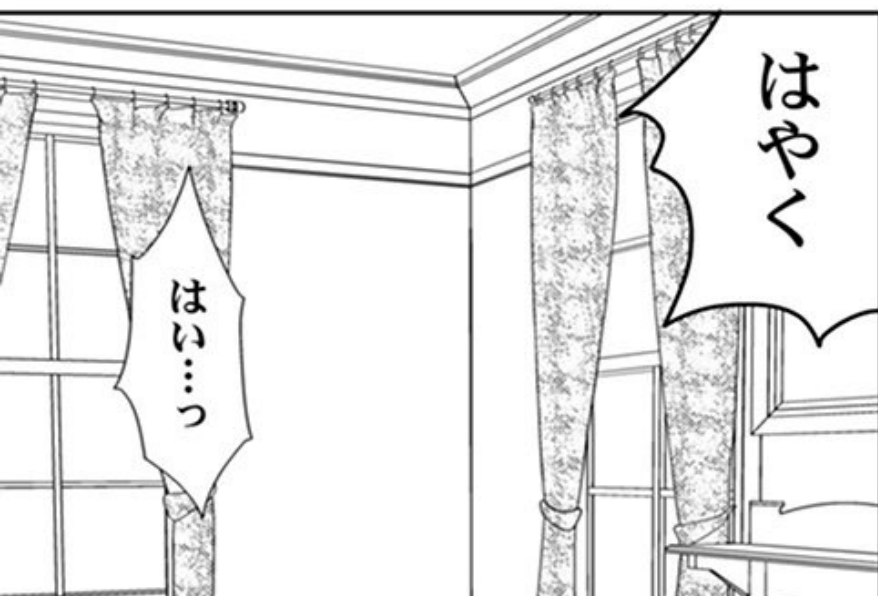
これ…母様から
預かったものだよ

……！



やはり
お仕置が必要
なのかなあ…？

…え？





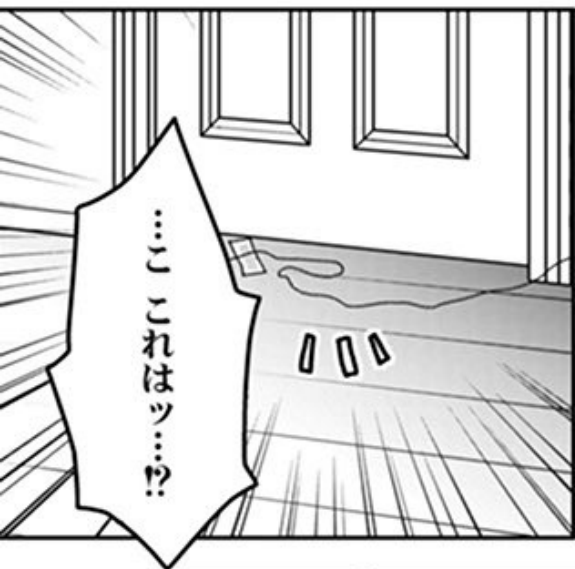












どうしても…君を
お仕置きして
みたかったんだ…

…僕は母様が
君のお尻をぶつ様を
いつも陰から見ていた…

父が亡くなり
僕が主になることで
母様は僕の意見を
聞くようになった

だから
今日は…

いい機会だと
思われたん
ですね…

…ううん…
悪かったね
…果林…

へんかもしれないけど
尻さまに抱かれたこと嬉しい…

いえ私はただ…

嬉しいならこれでいいのかも…

果林…？

ただ…2人での珈琲
楽しみでしたので
それだけが
ちよつと残念です

じゃあもう一度
珈琲2人分
…頼んでいいかな

はい…！

…そうか
そうだったね

もう麗を仕掛けたり
しないでくださいね

そんなことしなくても
風さまのなさりたい
時に…いつでも
お相手しますから

！お…
おしおきも？

おしおきも
です